

令和5年度 湯沢市 市民満足度調査  
報告書（分析）

令和5年7月  
湯沢市

## 市民満足度調査報告書（分析）

1. 施策別の総合評価	1
1-1 施策別の満足度順位	1
1-2 施策別の重要度順位	2
1-3 満足度・不満足度の推移	3
1-4 満足度・重要度の加重平均	4
1-5 満足度・重要度の加重平均によるCS分析 （参考）調査票と報告書の項目名称の対応	5 8
2. 年代、地域別による評価	9
2-1 ライフステージ別	9
ライフステージ①	10
ライフステージ②	11
ライフステージ⑤	12
ライフステージ⑥	13
2-2 性別・年代・地域別の満足度順位	14
2-3 性別・年代・地域別の重要度順位	15
3. 設問間の相関関係	16
3-1 問8「湯沢市を住みやすいまちだと思いますか」との相関関係	17
3-2 問9「湯沢市に愛着や誇りを持っていますか」との相関関係	18
3-3 問10「今後も湯沢市に住み続けたいと思いますか」との相関関係	19
3-4 施策7「結婚から妊娠・子育てまでの支援の充実」との相関関係	20
3-5 施策15「湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出」との相関関係	21
3-6 施策17「全ての産業における次世代を担う人材の確保・育成」との相関関係	22
3-7 施策29「公共交通の整備と利用促進」との相関関係	23
3-8 施策30「まちの動脈となる道路等の整備」との相関関係	24
3-9 施策31「道路等除排雪体制の充実」との相関関係	25
4. 自由意見	26

# 1. 施策別の総合評価

## (1-1) 施策別の満足度順位

➤ 「満足」「やや満足」の合計は、「心身の健康を保つ活動の充実」が最も高く、次いで「安心な生活環境の構築」「情報発信力の強化」となっている。

順位	前回比較	前回順位	施策No.	施策名	満足度						満足度	前回値	差分
					満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答			
1	↑	2	9	心身の健康を保つ活動の充実							45.6	44.7	0.9
2	↓	1	27	安心な生活環境の構築							44.8	47.8	-3.0
3	↑	10	4	情報発信力の強化							42.4	33.2	9.2
4	↑	5	11	地域医療体制の確立と経済的負担軽減							39.4	38.9	0.5
5	↓	3	31	道路等除雪排雪体制の充実							38.6	39.9	-1.3
6	↓	4	25	防災危機対策の推進							36.4	39.3	-2.9
7	↓	6	8	保育所・幼稚園等の充実と放課後児童の健全育成							36.2	37.5	-1.3
7	↑	15	22	生涯学習の推進							36.2	29.5	6.7
9	→	9	10	充実した長寿生活の実現							34.9	34.0	0.9
10	↑	16	15	湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出							34.7	29.0	5.7
11	↓	7	21	学校教育の充実							34.5	35.2	-0.7
12	↓	8	32	社会インフラの充実							33.2	34.5	-1.3
13	↓	12	30	まちの動脈となる道路等の整備							30.4	31.9	-1.5
14	↓	11	24	文化の保護・継承・活用							29.9	32.9	-3.0
15	↑	23	20	ジオパークの普及促進と調査・研究の支援							29.1	25.5	3.6
16	↓	12	6	生活困窮者と障がい者の自立支援							29.0	31.9	-2.9
17	↑	18	23	スポーツ活動の推進							28.3	27.9	0.4
18	↑	19	29	公共交通の整備と利用促進							27.2	26.9	0.3
19	-	-	5	行政サービスのデジタル化・DXの推進							26.8	-	-
19	↓	16	26	優れた自然環境の保全							26.8	29.0	-2.2
21	↓	14	7	結婚から妊娠・子育てまでの支援の充実							26.2	29.7	-3.5
22	↓	20	3	ゆざわを応援してくれる力の発掘と移住定住促進							25.3	25.8	-0.5
23	↓	21	2	年齢や性別に関わらず、誰もが活躍できるまちづくりの推進							25.0	25.7	-0.7
24	↑	26	12	産業を支える土台作り							23.0	23.1	-0.1
25	↓	22	14	経営戦略の強化による「稼ぐ力・売る力」の向上							22.5	25.6	-3.1
26	↓	25	28	計画的な土地利用と市街地整備の推進							21.9	24.2	-2.3
27	↑	29	16	観光客の受入環境の整備・充実と観光推進体制の強化							20.7	19.4	1.3
28	↓	27	13	付加価値と競争力の高いものづくりの推進							20.3	20.3	0.0
29	↓	24	1	市民が主役のまちづくりの推進							19.1	25.1	-6.0
30	↓	28	17	全ての産業における次世代を担う人材の確保・育成							18.8	19.6	-0.8
31	↓	30	19	農山村交流及び国際交流の活性化							17.6	16.6	1.0
32	↓	31	18	就労機会の拡充と革新的な起業・創業の支援							15.2	16.2	-1.0

0% 25% 50% 75% 100%

(1-2) 施策別の重要度順位

➤ 「重要」「やや重要」の合計は、「道路等除雪排雪体制の充実」が最も高く、次いで「地域医療体制の確立と経済的負担軽減」「心身の健康を保つ活動の充実」となっている。

順位	前回比較	前回順位	施策No.	施策名	重要度	前回値	差分
1	→	1	31	道路等除雪排雪体制の充実	88.5	89.9	-1.4
2	→	2	11	地域医療体制の確立と経済的負担軽減	81.0	79.2	1.8
3	↑	5	9	心身の健康を保つ活動の充実	79.1	77.3	1.8
4	↓	3	27	安心な生活環境の構築	77.9	77.9	0.0
5	↑	8	21	学校教育の充実	76.6	74.4	2.2
6	→	6	25	防災危機対策の推進	76.0	76.4	-0.4
7	↑	14	8	保育所・幼稚園等の充実と放課後児童の健全育成	75.8	69.6	6.2
8	↑	10	10	充実した長寿生活の実現	74.6	72.0	2.6
9	↓	7	29	公共交通の整備と利用促進	74.1	75.1	-1.0
10	↓	3	30	まちの動脈となる道路等の整備	73.2	77.9	-4.7
11	↓	9	7	結婚から妊娠・子育てまでの支援の充実	73.0	73.8	-0.8
12	↓	11	15	湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出	72.6	71.8	0.8
13	↓	12	32	社会インフラの充実	68.7	70.7	-2.0
14	↓	13	17	全ての産業における次世代を担う人材の確保・育成	68.0	69.7	-1.7
15	↑	16	6	生活困窮者と障がい者の自立支援	67.5	68.3	-0.8
16	↑	20	4	情報発信力の強化	66.2	63.3	2.9
17	↑	19	16	観光客の受入環境の整備・充実と観光推進体制の強化	64.8	64.8	0.0
18	→	18	18	就労機会の拡充と革新的な起業・創業の支援	64.6	66.2	-1.6
19	↑	22	3	ゆざわを応援してくれる力の発掘と移住定住促進	64.5	62.7	1.8
20	↓	15	14	経営戦略の強化による「稼ぐ力・売る力」の向上	64.1	68.8	-4.7
21	↑	22	26	優れた自然環境の保全	62.9	62.7	0.2
21	↓	17	28	計画的な土地利用と市街地整備の推進	62.9	66.4	-3.5
23	↓	21	12	産業を支える土台作り	62.3	62.9	-0.6
23	↑	27	24	文化の保護・継承・活用	62.3	55.7	6.6
25	↓	24	22	生涯学習の推進	61.4	59.6	1.8
26	↓	25	13	付加価値と競争力の高いものづくりの推進	57.6	58.7	-1.1
27	↓	26	23	スポーツ活動の推進	56.1	57.0	-0.9
28	→	28	1	市民が主役のまちづくりの推進	55.2	54.4	0.8
29	-	-	5	行政サービスのデジタル化・DXの推進	51.8	-	-
30	↓	29	2	年齢や性別に関わらず、誰もが活躍できるまちづくりの推進	51.7	52.8	-1.1
31	→	31	20	ジオパークの普及促進と調査・研究の支援	46.5	45.0	1.5
32	↓	30	19	農山村交流及び国際交流の活性化	40.5	48.0	-7.5

0% 25% 50% 75% 100%

### (1-3) 満足度・不満足度の推移

#### ① 満足度が上昇・不満足度が解消した施策

- ▶ 前年より満足度が上昇した施策は「情報発信力の強化」で9.2ポイント、「生涯学習の推進」で6.7ポイント、「湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出」で5.7ポイントの増加となっている。
- ▶ 不満足度が解消された施策は「湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出」で4.6ポイント、「道路等除雪排雪体制の充実」で4.2ポイント、「まちの動脈となる道路等の整備」で4.2ポイント減少している。

#### 満足度が上昇した施策（上位3施策）

施策NO.	施策名	令和5年			令和4年			増減
		満足	やや満足	満足計	満足	やや満足	満足計	
4	情報発信力の強化	9.0	33.4	42.4	8.3	24.9	33.2	9.2
22	生涯学習の推進	8.1	28.1	36.2	5.2	24.4	29.5	6.7
15	湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出	8.1	26.6	34.7	6.8	22.1	29.0	5.7

#### 不満足度が解消した施策（上位3施策）

施策NO.	施策名	令和5年			令和4年			増減
		やや不満	不満	不満計	やや不満	不満	不満計	
15	湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出	15.2	9.9	25.1	20.5	9.2	29.7	▲ 4.6
31	道路等除雪排雪体制の充実	22.1	14.8	36.9	23.4	17.7	41.1	▲ 4.2
30	まちの動脈となる道路等の整備	14.8	9.2	24.0	17.7	10.5	28.2	▲ 4.2

#### ② 満足度が低下・不満足度が悪化した施策

- ▶ 前年より満足度が低下した施策は「市民が主役のまちづくりの推進」で6.0ポイント、「結婚から妊娠・子育てまでの支援の充実」で3.5ポイント、「経営戦略の強化による「稼ぐ力・売る力」の向上」で3.1ポイントの減少となっている。
- ▶ 不満足度が悪化した施策は「充実した長寿生活の実現」で3.3ポイント、「農山村交流及び国際交流の活性化」で2.8ポイント、「優れた自然環境の保全」で1.5ポイント増加している。

#### 満足度が低下した施策（上位3施策）

施策NO.	施策名	令和5年			令和4年			増減
		満足	やや満足	満足計	満足	やや満足	満足計	
1	市民が主役のまちづくりの推進	2.6	16.5	19.1	4.1	21.0	25.1	▲ 6.0
7	結婚から妊娠・子育てまでの支援の充実	7.1	19.1	26.2	7.0	22.7	29.7	▲ 3.5
14	経営戦略の強化による「稼ぐ力・売る力」の向上	3.9	18.6	22.5	3.9	21.8	25.6	▲ 3.1

#### 不満足度が悪化した施策（上位3施策）

施策NO.	施策名	令和5年			令和4年			増減
		やや不満	不満	不満計	やや不満	不満	不満計	
10	充実した長寿生活の実現	10.7	6.4	17.1	9.2	4.6	13.8	3.3
19	農山村交流及び国際交流の活性化	8.1	5.6	13.7	7.4	3.5	10.9	2.8
26	優れた自然環境の保全	7.9	3.8	11.7	7.2	3.0	10.2	1.5

## (1-4) 満足度・重要度の加重平均

各施策（32 項目）の満足度と重要度について、加重平均による数値化を行います。満足・重要に2、やや満足・やや重要に1、どちらともいえないに0、やや不満・あまり重要でないに-1、不満・重要でないに-2を乗じて、回答者数で除して数値化しています。数値が大きいほど満足度と重要度が高いといえます。

<算出例> ※健康を保つ活動の充実

満足度	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	総回答
回答者数	64	179	221	48	16	5	533
加重値	2	1	0	-1	-2	-	-

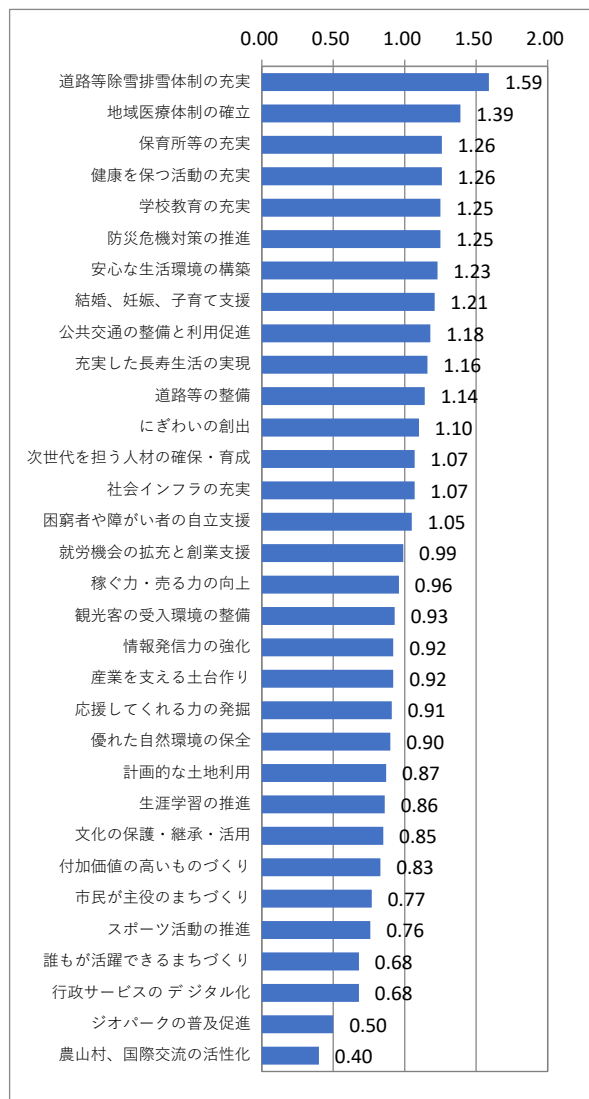
計算式：  $(64 \times 2 + 179 \times 1 + 221 \times 0 + 48 \times (-1) + 16 \times (-2)) \div 533 \approx 0.43$

### 【満足度】



満足度平均スコア：0.12

### 【重要度】

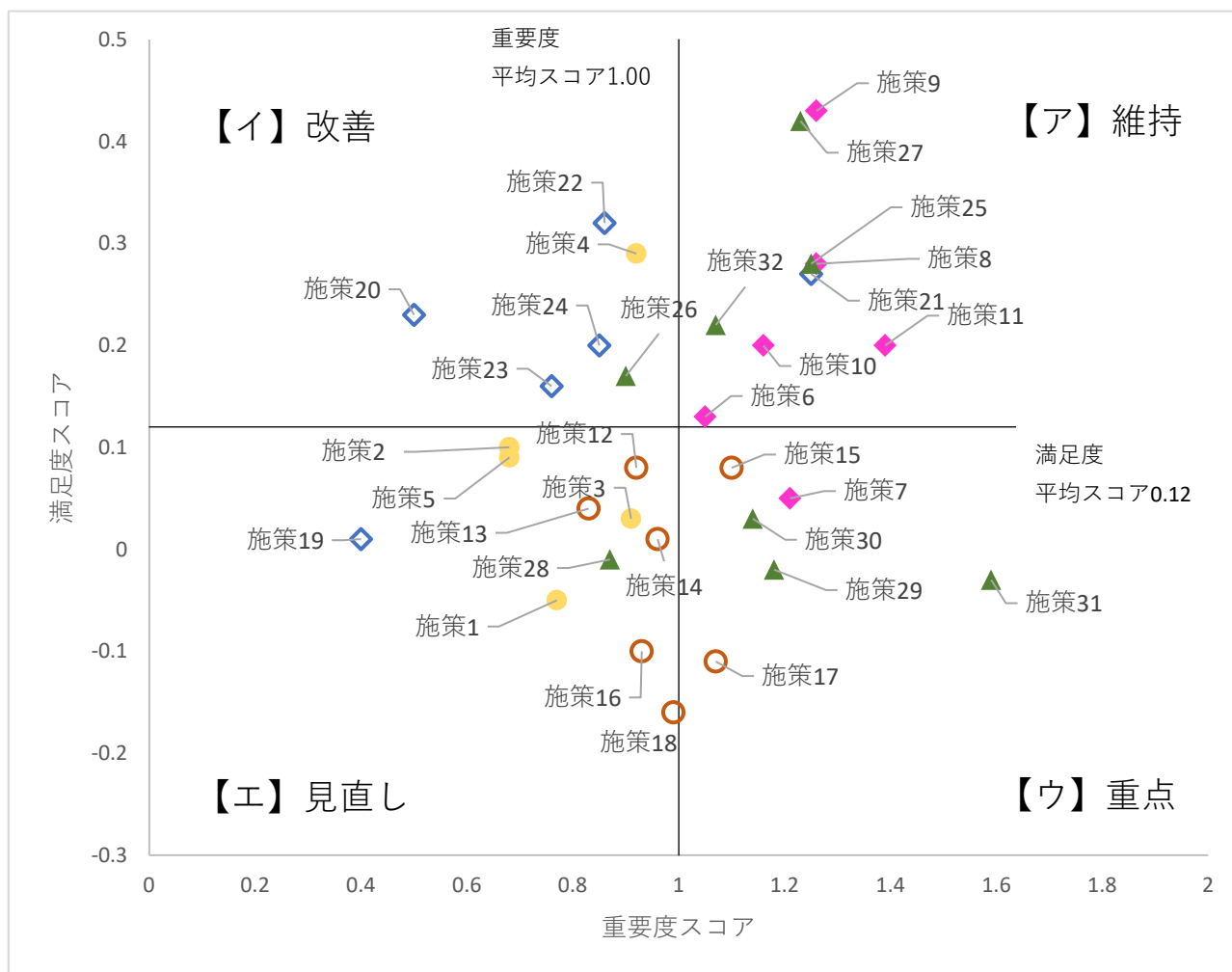


重要度平均スコア：1.00

(1-5) 満足度・重要度の加重平均によるCS分析

各施策について算出した加重平均値を用い、満足度のスコアを縦軸に、重要度のスコアを横軸として散布図グラフを作成しCS（顧客満足度）分析を行います。

各平均スコアを境に【ア】【イ】【ウ】【エ】のエリアにプロットされた施策の位置から今後の方向性を検討します。



- 市民活動・情報発信
- ◆ 子育て・福祉・健康
- 産業・観光・雇用
- ◇ 文化・教育・スポーツ
- ▲ 防災・生活

満足度と重要度による今後の方向性

	●	◆	○	◇	▲	合計
【ア】満足度高・重要度高（維持）		5		1	3	9
【イ】満足度高・重要度低（改善）	1			4	1	6
【ウ】満足度低・重要度高（重点）		1	2		3	6
【エ】満足度低・重要度低（見直し）	4		5	1	1	11
合計	5	6	7	6	8	32

【ア】満足度高・重要度高（維持）

⇒ この水準を維持しながら、より効率的な事務執行が必要である。

分類	施策NO.	施策名	満足度 スコア	重要度 スコア
◆	6	生活困窮者と障がい者の自立支援	0.13	1.05
◆	8	保育所・幼稚園等の充実と放課後児童の健全育成	0.28	1.26
◆	9	心身の健康を保つ活動の充実	0.43	1.26
◆	10	充実した長寿生活の実現	0.20	1.16
◆	11	地域医療体制の確立と経済的負担軽減	0.20	1.39
◇	21	学校教育の充実	0.27	1.25
▲	25	防災危機対策の推進	0.28	1.25
▲	27	安心な生活環境の構築	0.42	1.23
▲	32	社会インフラの充実	0.22	1.07

【イ】満足度高・重要度低（改善）

⇒ 費用対効果の見直しなど、事務事業の改善が必要である。

分類	施策NO.	施策名	満足度 スコア	重要度 スコア
●	4	情報発信力の強化	0.29	0.92
◇	20	ジオパークの普及促進と調査・研究の支援	0.23	0.50
◇	22	生涯学習の推進	0.32	0.86
◇	23	スポーツ活動の推進	0.16	0.76
◇	24	文化の保護・継承・活用	0.20	0.85
▲	26	優れた自然環境の保全	0.17	0.90

● 市民活動・情報発信

◆ 子育て・福祉・健康

○ 産業・観光・雇用

◇ 文化・教育・スポーツ

▲ 防災・生活



【ウ】満足度低・重要度高（重点）

⇒ 満足度を高めるため、重点的な取組が必要である。

分類	施策NO.	施策名	満足度 スコア	重要度 スコア
◆	7	結婚から妊娠・子育てまでの支援の充実	0.05	1.21
○	15	湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出	0.08	1.10
○	17	全ての産業における次世代を担う人材の確保・育成	-0.11	1.07
▲	29	公共交通の整備と利用促進	-0.02	1.18
▲	30	まちの動脈となる道路等の整備	0.03	1.14
▲	31	道路等除排雪体制の充実	-0.03	1.59

【エ】満足度低・重要度低（見直し）

⇒ 予算や内容等、事務事業の抜本的な見直しが必要である。

分類	施策NO.	施策名	満足度 スコア	重要度 スコア
●	1	市民が主役のまちづくりの推進	-0.05	0.77
●	2	年齢や性別に関わらず、誰もが活躍できるまちづくりの推進	0.10	0.68
●	3	ゆざわを応援してくれる力の発掘と移住定住促進	0.03	0.91
●	5	行政サービスのデジタル化・DXの推進	0.09	0.68
○	12	産業を支える土台作り	0.08	0.92
○	13	付加価値と競争力の高いものづくりの推進	0.04	0.83
○	14	経営戦略の強化による「稼ぐ力・売る力」の向上	0.01	0.96
○	16	観光客の受入環境の整備・充実と観光推進体制の強化	-0.10	0.93
○	18	就労機会の拡充と革新的な起業・創業の支援	-0.16	0.99
◇	19	農山村交流及び国際交流の活性化	0.01	0.40
▲	28	計画的な土地利用と市街地整備の推進	-0.01	0.87

● 市民活動・情報発信

◆ 子育て・福祉・健康

○ 産業・観光・雇用

◇ 文化・教育・スポーツ

▲ 防災・生活

(参考) 調査票と報告書の項目名称の対応

	分野	施策 No.	施策名	設問項目
1章	● 市民活動・情報発信	1	市民が主役のまちづくりの推進	地域の方々が主体的に取り組むまちづくり活動への支援やまちづくりの中心となる人材の育成など、「市民が主役のまちづくりの推進」に取り組んでいます。
		2	年齢や性別に関わらず、誰もが活躍できるまちづくりの推進	若者等が企画するイベントの支援や、女性の社会参画機会の確保など、「年齢や性別に関わらず、誰もが活躍できるまちづくりの推進」に取り組んでいます。
		3	ゆざわを応援してくれる力の発掘と移住定住促進	ふるさと納税の推進や、ふるさと応援大使の委嘱、移住の働きかけや定住支援を行うなど、「ゆざわを応援してくれる力の発掘と移住定住促進」に取り組んでいます。
		4	情報発信力の強化	広報紙など様々な手段を活用して、市の情報や魅力を発信しているほか、市民ボランティアによるSNS配信チームを結成し、市内の魅力をPRするなど、「情報発信力の強化」に取り組んでいます。
		5	行政サービスのデジタル化・DXの推進	オンライン市民相談システムや窓口キャッシュレス決済の導入など、デジタル技術の活用により行政サービスの向上及び効率化を図る「行政サービスのデジタル化・DXの推進」に取り組んでいます。
2章	◆ 子育て・福祉・健康	6	生活困窮者と障がい者の自立支援	生活困窮者に対する自立・就労支援や、障がい者の社会参加・就業機会の確保など、「生活困窮者と障がい者の自立支援」に取り組んでいます。
		7	結婚から妊娠・子育てまでの支援の充実	結婚を希望する方への出会いのきっかけづくりのほか、子育て相談の充実や会員制の子どもの一時預かりなど、「結婚から妊娠・子育てまでの支援の充実」に取り組んでいます。
		8	保育所・幼稚園等の充実と放課後児童の健全育成	保育所・認定子ども園の延長保育等の費用補助や、放課後児童クラブの運営など、「保育所・幼稚園等の充実と放課後児童の健全育成」に取り組んでいます。
		9	心身の健康を保つ活動の充実	健診の実施や人間ドック等の費用助成のほか、自殺予防対策の促進など、「心身の健康を保つ活動の充実」に取り組んでいます。
		10	充実した長寿生活の実現	高齢者の社会参加と生きがい・健康づくりの推進のほか、福祉除雪サービス・雪下ろし費用の助成等の在宅生活の支援など、「充実した長寿生活の実現」に取り組んでいます。
		11	地域医療体制の確立と経済的負担軽減	皆瀬診療所の運営や雄勝中央病院の医師確保対策のほか、高額療養費制度等の医療保険制度の健全な運営など、「地域医療体制の確立と経済的負担軽減」に取り組んでいます。
3章	○ 産業・観光・雇用	12	産業を支える土台作り	農地の整備事業や農道等の改良工事を行うほか、コロナ禍に対応した各産業に対する事業継続の支援など、「産業を支える土台づくり」に取り組んでいます。
		13	付加価値と競争力の高いものづくりの推進	農作物等のブランド化や地域産材（木材）の活用促進企業の販路拡大支援など、「付加価値と競争力の高いものづくりの推進」に取り組んでいます。
		14	経営戦略の強化による「稼ぐ力・売る力」の向上	高品質で収益性の高い農作物の安定供給体制を支援するほか、中小企業の支援や地域特産物の販路拡大など、「経営戦略の強化による「稼ぐ力・売る力」の向上」に取り組んでいます。
		15	湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出	県外での観光キャンペーンや七夕まつり・犬っこまつり等イベント開催への支援のほか、商店街活性化に関する補助金の交付など、「湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出」に取り組んでいます。
		16	観光客の受入環境の整備・充実と観光推進体制の強化	観光施設の維持管理のほか、観光物産団体の組織体制を確立するための支援など、「観光客の受入環境の整備・充実と観光推進体制の強化」に取り組んでいます。
		17	全ての産業における次世代を担う人材の確保・育成	農林業の担い手や地場産業の後継者を確保・育成するため、技術取得等の支援のほか、首都圏から湯沢市に移り住む方を地域おこし協力隊として委嘱するなど、「全ての産業における次世代を担う人材の確保・育成」に取り組んでいます。
		18	就労機会の拡充と革新的な起業・創業の支援	企業誘致の促進や雇用のミスマッチ解消を図るとともに、市内における起業・創業の支援など、「就労機会の拡充と革新的な起業・創業の支援」に取り組んでいます。
4章	◇ 文化・教育・スポーツ	19	農山村交流及び国際交流の活性化	様々な地域や団体との交流を通じて地域の魅力を感じてもらうとともに、地域への愛着心を育むため、都市農村交流や友好都市等との国際交流を行うなど、「農山村交流及び国際交流の活性化」に取り組んでいます。
		20	ジオパークの普及促進と調査・研究の支援	ジオパークの普及・啓発活動やジオパークを対象とした学術調査・研究活動を支援するなど、「ジオパークの普及促進と調査・研究の支援」に取り組んでいます。
		21	学校教育の充実	学習環境の整備や基礎的学習の充実のほか、ふるさと教育・キャリア教育等を推進するなど、「学校教育の充実」に取り組んでいます。
		22	生涯学習の推進	出前講座や生涯学習人材バンク講師による学習活動等を行うほか、音楽をはじめとした芸術文化活動を推進するなど、「生涯学習の推進」に取り組んでいます。
		23	スポーツ活動の推進	学校体育施設の無料開放やスポーツ大会等の開催のほか、スポーツ関係団体を支援するなど、「スポーツ活動の推進」に取り組んでいます。
		24	文化の保護・継承・活用	風土に育まれた歴史や文化を次の世代へとつないでいくため、文化財の保護・活用を推進するなど、「文化の保護・継承・活用」に取り組んでいます。
5章	▲ 防災・生活	25	防災危機対策の推進	消防施設等の整備と消防団の体制強化を図るほか、災害に備える対策を行うなど、「防災危機対策の推進」に取り組んでいます。
		26	優れた自然環境の保全	マツ枯れ・ナラ枯れの被害拡大を防ぐ対策や地球温暖化対策の推進など、「優れた自然環境の保全」に取り組んでいます。
		27	安心な生活環境の構築	地熱をはじめとした再生可能エネルギーの活用推進のほか、住環境を快適にするため、ごみ処理や交通安全・防犯対策など、「安心な生活環境の構築」に取り組んでいます。
		28	計画的な土地利用と市街地整備の推進	都市計画道路の見直しや市営住宅の管理など、「計画的な土地利用と市街地整備の推進」に取り組んでいます。
		29	公共交通の整備と利用促進	高齢者等の移動手段を確保するため、路線バスの運行補助や乗合タクシーの運行など、「公共交通の整備と利用促進」に取り組んでいます。
		30	まちの動脈となる道路等の整備	安全・安心で快適な通行を確保するため、道路や橋の整備など、「まちの動脈となる道路等の整備」に取り組んでいます。
		31	道路等除排雪体制の充実	冬期間の交通や生活の安全を確保するため、除排雪の実施など、「道路等除排雪体制の充実」に取り組んでいます。
		32	社会インフラの充実	公共施設の長寿命化や統廃合などの推進のほか、安全な水の供給と下水道整備による公衆衛生の向上、情報基盤の整備など、「社会インフラの充実」に取り組んでいます。

## 2. 年代、地域別による評価

### (2-1) ライフステージ別

#### ■ ライフステージ分類の考え方

市政に対する市民の関心や現状の生活に対する満足度・重要度の度合いは、その市民の置かれているライフステージ（年代、家族形態、同居家族の有無などによって定義される人生の段階）によって異なります。ライフステージによって異なる市民の満足度・重要度の傾向を明らかにすることにより、各ライフステージの市民を対象とした施策を考える際の参考情報とします。本分析では、「年代」、「家族構成」、「子どもの有無」の三つの属性に関する回答で、市民を次ページの七つのライフステージに分類しました。このうち、「①10～50 歳代・15才未満の子どもがいない世帯」、「②10～50 歳代・15歳未満の子どもがいる世帯」、「⑤60 歳以上・夫婦のみ世帯」、「⑥60 歳以上・多世代世帯」の4つの分類において、該当する市民とそれ以外の市民の満足度・重要度の回答傾向の違いを、統計的検定（t検定）を用いて明らかにしました。なお、「③10～40 歳代・その他」、「④60 歳以上・単身世帯」、及び「⑦60 歳以上・その他」については、対象サンプルが少なく特徴が捉えにくいとため、統計的検定を行わず、以降のページに結果を記載していません。

ライフステージごとの各施策に対する満足度及び重要度は次ページ以降に示した通りであり、印をつけた箇所は、他のライフステージに比べて、統計的に有意（※注）に高い又は低い水準となっています。なお、文中の「高い」「低い」という文言は、他のライフステージと比較した際に、相対的に「高い」又は「低い」ことを表しています。

（※注）60 歳以上は、独居老人や夫婦のみ世帯など、小規模世帯の傾向を把握するため、ライフステージ④及び⑤を設置。

		家族構成				
		単身世帯	夫婦のみ世帯	2～3世代	その他	
年代	10歳代	ライフステージ① (子ども無し)		ライフステージ② (子ども有り)		ライフ ステージ ③
	20歳代					
	30歳代					
	40歳代					
	50歳代					
	60歳代	ライフステージ④	ライフステージ⑤	ライフステージ⑥	ライフステージ⑦	
	70歳以上					

#### ■ 標本規模

ライフステージ	分類			回答数	割合 (%)
	【問2】年齢	【問5】家族構成	【問6】子どもの有無		
①10～50 歳代 15歳未満の子どもがいない世帯	10～50 歳代	単身世帯、夫婦のみ世帯、多世代世帯	—	172	32.5
②10～50 歳代 15歳未満の子どもがいる世帯	10～50 歳代	多世代世帯、その他	15歳未満の子どもがいる	144	27.2
③10～50 歳代 その他	10～50 歳代	上記①～②以外		16	3.0
④60 歳以上 単身世帯	60歳代、70 歳以上	単身世帯	—	37	7.0
⑤60 歳以上 夫婦のみ世帯	60歳代、70 歳以上	夫婦のみ世帯	—	75	14.2
⑥60 歳以上 多世代世帯	60歳代、70 歳以上	多世代世帯	(全て対象)	68	12.9
⑦60 歳以上 その他	60歳代、70 歳以上	上記④～⑥以外		17	3.2

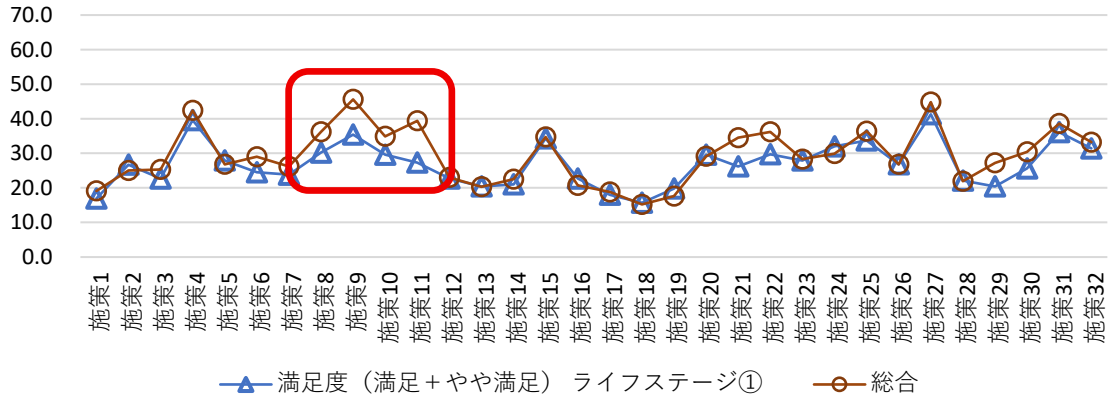
注) 年齢、家族構成について、無回答のものを除いて集計

n = 529

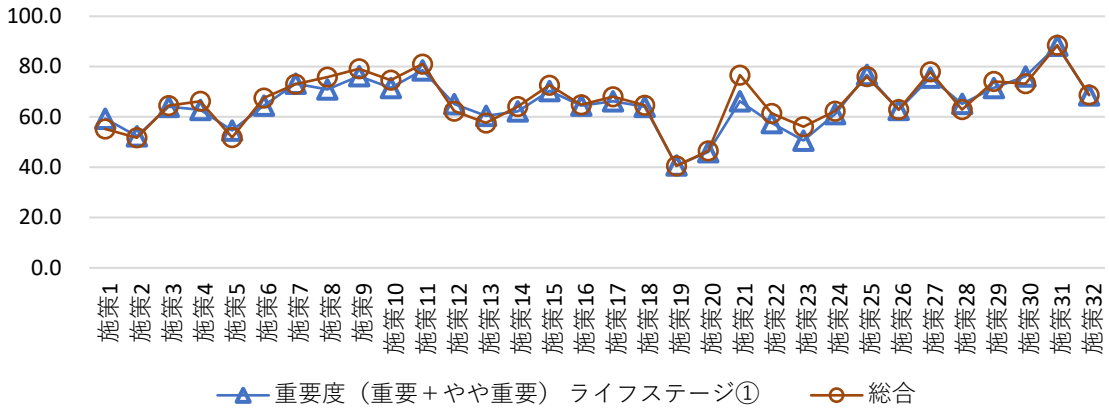
## ライフステージ① 10～50 歳代 15歳未満の子どもがいない世帯

－ 子育て・福祉・健康に関する満足度の低さが顕著 －

<満足度>



<重要度>



<他のライフステージと比較して差異が認められる取り組み>

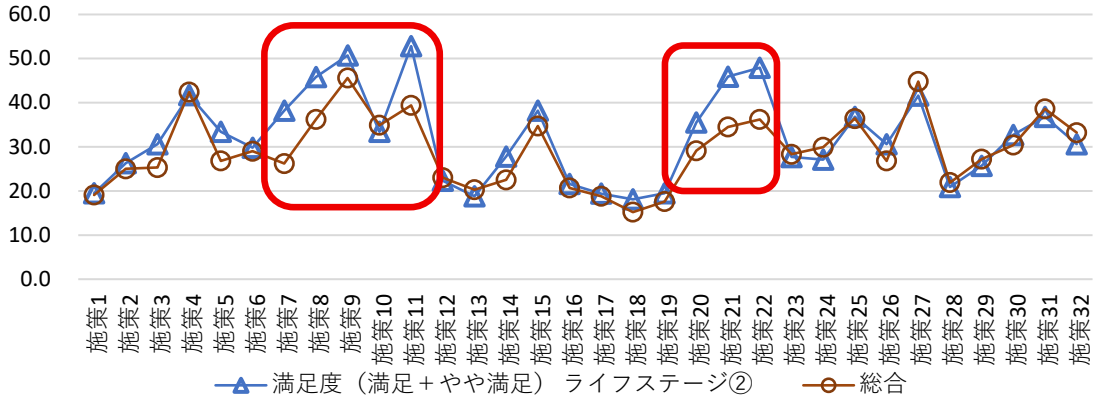
	評価	施策No.	施策名
満足度	低い	8	保育所等の充実
		9	健康を保つ活動の充実
		10	充実した長寿生活の実現
		11	地域医療体制の確立

- 満足度については、他のライフステージと比較して全体的に低いが、特に施策NO.8～11の「子育て・福祉・健康」関係が低い。
- 重要度については、他のライフステージと比較し大きな差異なし。

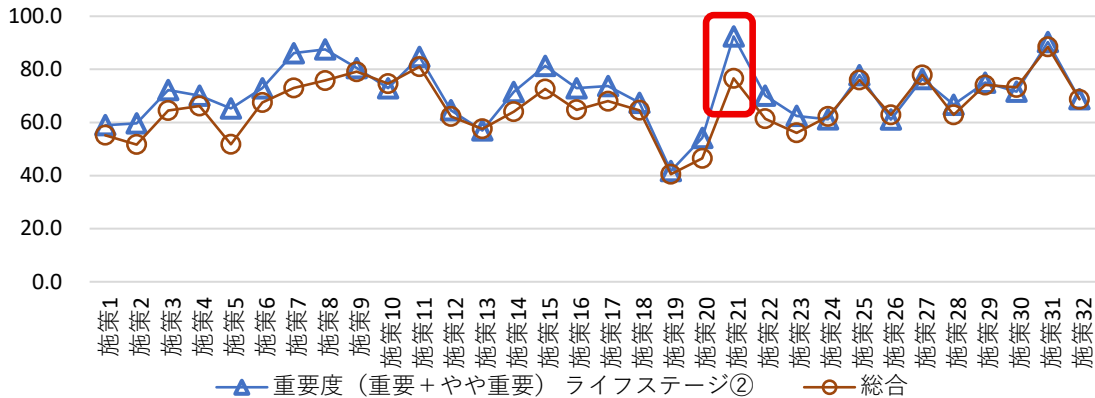
ライフステージ② 10～50 歳代 15歳未満の子どもがいる世帯

－ 子育て及び教育に関する満足度の高さが顕著 －

<満足度>



<重要度>



<他のライフステージと比較して差異が認められる取り組み>

	評価	施策No.	施策名
満足度	高い	7	結婚、妊娠、子育て支援
		8	保育所等の充実
		9	健康を保つ活動の充実
		11	地域医療体制の確立
		21	学校教育の充実
		22	生涯学習の推進
重要度	高い	21	学校教育の充実

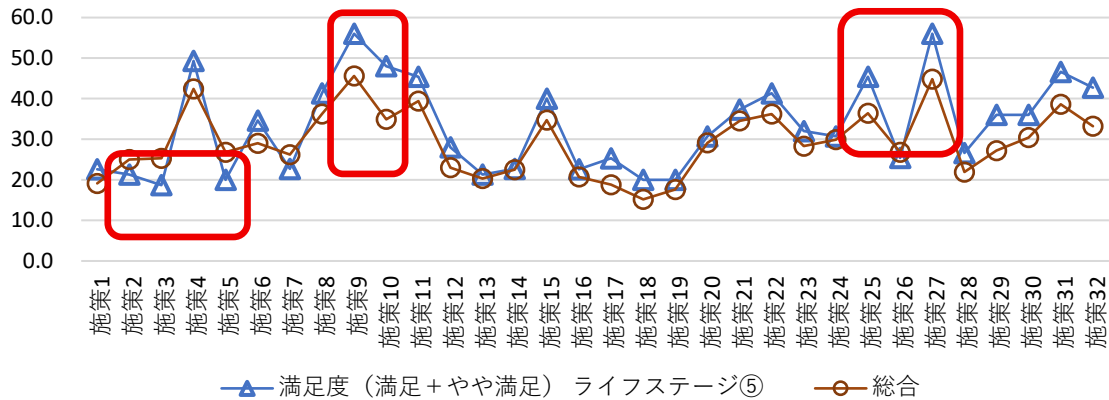
➤ 満足度については、他のライフステージと比較して、施策NO.7,8,9,11の「子育て・福祉・健康」関係の施策の満足度が高い。また、施策NO.21,22の「文化・教育・スポーツ」関係の施策の満足度も高い。

➤ 重要度については、他のライフステージと比較して、施策NO.21などの教育関係の施策が高い。

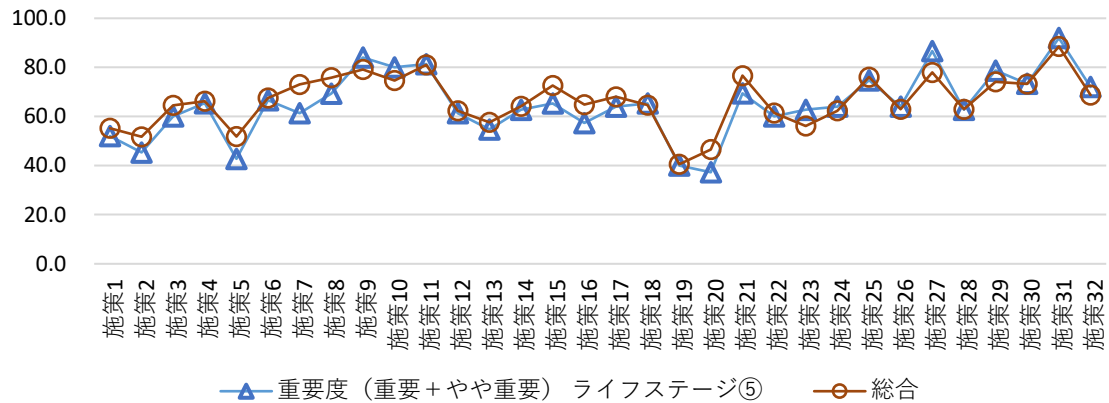
## ライフステージ⑤ 60歳以上 夫婦のみ世帯

－ 他のライフステージよりも全体的に満足度が高い －

<満足度>



<重要度>



<他のライフステージと比較して差異が認められる取り組み>

	評価	施策No.	施策名
満足度	低い	2	誰もが活躍できるまちづくり
		3	応援してくれる力の発掘
		5	行政サービスのデジタル化
	高い	9	健康を保つ活動の充実
		10	充実した長寿生活の実現
		25	防災危機対策の推進
		27	安心な生活環境の構築

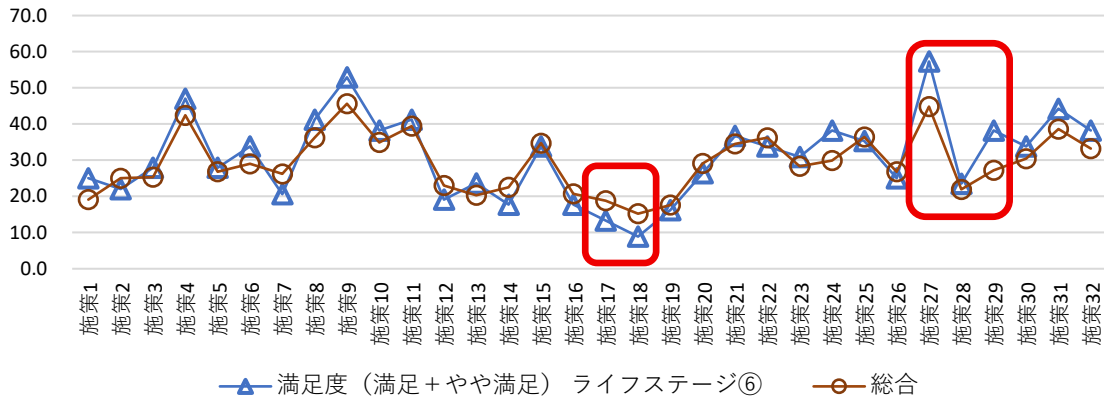
➤ 満足度については、他のライフステージと比較して全体的に高いが、特に施策NO.9,10の健康・福祉関係と施策NO.25,27の防災・生活環境については高くなっている。一方、他のライフステージと比較して、施策NO.2,3,5の「市民活動・情報発信」関係の施策の満足度が低い。

➤ 重要度については、他のライフステージと比較し大きな差異なし。

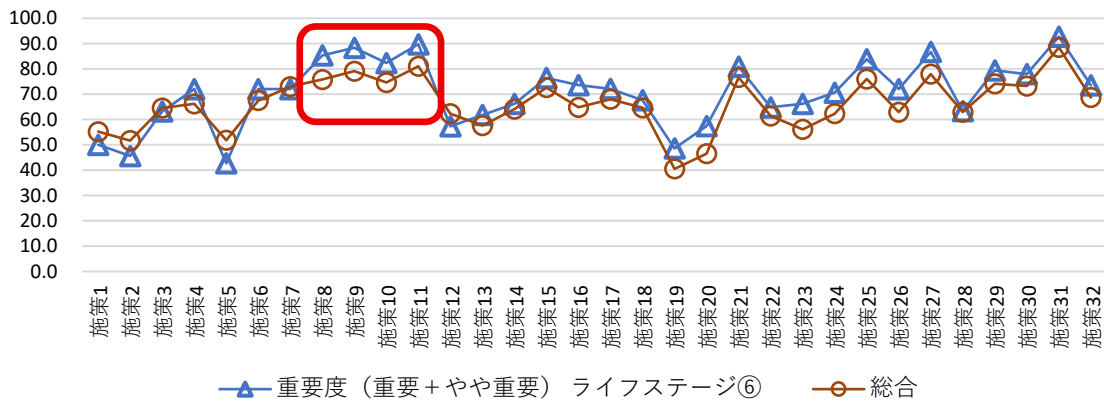
## ライフステージ⑥ 60歳以上 多世代世帯

－ 防災・生活に関する満足度が高い －

<満足度>



<重要度>



<他のライフステージと比較して差異が認められる取り組み>

	評価	施策No.	施策名
満足度	低い	17	次世代を担う人材の確保・育成
		18	就労機会の拡充と創業支援
	高い	27	安心な生活環境の構築
		29	公共交通の整備と利用促進
重要度	高い	8	保育所等の充実
		9	健康を保つ活動の充実
		10	充実した長寿生活の実現
		11	地域医療体制の確立

➤ 満足度については、他のライフステージと比較して、NO.17,18の「産業・観光・雇用」関係が低くなっており、NO.27,29の「防災・生活」関係が高くなっている。

➤ 重要度については、他のライフステージと比較して、NO.8,9,10,11の「子育て・福祉・健康」関係が高くなっている。

(2-2) 性別・年代・地域別の満足度順位

※「満足」又は「やや満足」と回答した施策について、属性ごとに順位付けしたものです。

属性		順位				
		1位	2位	3位	4位	5位
全体		健康を保つ活動の充実 45.6%	安心な生活環境の構築 44.8%	情報発信力の強化 42.4%	地域医療体制の確立 39.4%	道路等除排雪体制の充実 38.6%
性別	男性	健康を保つ活動の充実 42.8%	安心な生活環境の構築 41.5%	道路等除排雪体制の充実 41.0%	情報発信力の強化 38.8%	防災危機対策の推進 36.1%
	女性	健康を保つ活動の充実 47.7%	安心な生活環境の構築 46.8%	情報発信力の強化 45.1%	地域医療体制の確立 42.5%	生涯学習の推進 39.5%
年代	10歳代	健康を保つ活動の充実 45.0%	ジオパークの普及促進 45.0%	スポーツ活動の推進 45.0%	道路等除排雪体制の充実 45.0%	情報発信力の強化 40.0%
	20歳代	健康を保つ活動の充実 55.1%	ジオパークの普及促進 53.1%	スポーツ活動の推進 53.1%	道路等除排雪体制の充実 51.0%	情報発信力の強化 51.0%
	30歳代	情報発信力の強化 36.0%	地域医療体制の確立 34.5%	学校教育の充実 34.5%	健康を保つ活動の充実 34.4%	行政サービスのデジタル化 32.8%
	40歳代	地域医療体制の確立 48.2%	健康を保つ活動の充実 46.3%	安心な生活環境の構築 44.5%	生涯学習の推進 43.6%	保育所等の充実 40.9%
	50歳代	安心な生活環境の構築 37.3%	情報発信力の強化 37.3%	健康を保つ活動の充実 35.1%	保育所等の充実 34.1%	にぎわいの創出 33.0%
	60歳代	安心な生活環境の構築 46.1%	健康を保つ活動の充実 42.7%	情報発信力の強化 41.0%	道路等除排雪体制の充実 36.8%	充実した長寿生活の実現 35.0%
	70歳以上	健康を保つ活動の充実 65.4%	安心な生活環境の構築 61.8%	情報発信力の強化 54.3%	地域医療体制の確立 53.1%	充実した長寿生活の実現 51.9%
地域	湯沢地域	健康を保つ活動の充実 45.4%	安心な生活環境の構築 43.8%	情報発信力の強化 42.6%	地域医療体制の確立 39.2%	道路等除排雪体制の充実 38.1%
	稲川地域	安心な生活環境の構築 48.8%	道路等除排雪体制の充実 47.6%	情報発信力の強化 46.4%	健康を保つ活動の充実 45.3%	地域医療体制の確立 44.1%
	雄勝地域	健康を保つ活動の充実 46.6%	安心な生活環境の構築 45.3%	情報発信力の強化 42.7%	充実した長寿生活の実現 42.6%	保育所等の充実 41.4%
	皆瀬地域	健康を保つ活動の充実 47.7%	安心な生活環境の構築 47.6%	地域医療体制の確立 42.8%	保育所等の充実 38.1%	防災危機対策の推進 38.1%

施策NO.	施策名	該当数
9	健康を保つ活動の充実	14
4	情報発信力の強化	12
27	安心な生活環境の構築	11
11	地域医療体制の確立	8
31	道路等除排雪体制の充実	7
8	保育所等の充実	4
10	充実した長寿生活の実現	3
20	ジオパークの普及促進	2
22	生涯学習の推進	2
23	スポーツ活動の推進	2
25	防災危機対策の推進	2



(2-3) 性別・年代・地域別の重要度順位

※「重要」又は「やや重要」と回答した施策について、属性ごとに順位付けしたものです。

属性		順位				
		1位	2位	3位	4位	5位
全体		道路等除排雪体制の充実 88.5%	地域医療体制の確立 81.0%	健康を保つ活動の充実 79.1%	安心な生活環境の構築 77.9%	学校教育の充実 76.6%
性別	男性	道路等除排雪体制の充実 85.6%	保育所等の充実 78.4%	地域医療体制の確立 78.0%	安心な生活環境の構築 77.9%	健康を保つ活動の充実 77.5%
	女性	道路等除排雪体制の充実 91.2%	地域医療体制の確立 83.7%	健康を保つ活動の充実 81.0%	学校教育の充実 79.1%	安心な生活環境の構築 78.1%
年代	10歳代	観光客の受入環境の整備 85.0%	情報発信力の強化 80.0%	保育所等の充実 80.0%	健康を保つ活動の充実 80.0%	学校教育の充実 80.0%
	20歳代	結婚、妊娠、子育て支援 87.8%	道路等除排雪体制の充実 87.8%	防災危機対策の推進 79.6%	健康を保つ活動の充実 77.6%	充実した長寿生活の実現 77.6%
	30歳代	道路等除排雪体制の充実 81.9%	学校教育の充実 78.7%	にぎわいの創出 78.7%	結婚、妊娠、子育て支援 73.8%	保育所等の充実 73.7%
	40歳代	道路等除排雪体制の充実 89.1%	学校教育の充実 82.7%	地域医療体制の確立 82.7%	結婚、妊娠、子育て支援 79.1%	保育所等の充実 79.1%
	50歳代	道路等除排雪体制の充実 95.8%	地域医療体制の確立 88.3%	健康を保つ活動の充実 84.0%	公共交通の整備と利用促進 82.9%	道路等の整備 81.9%
	60歳代	道路等除排雪体制の充実 90.6%	地域医療体制の確立 84.6%	健康を保つ活動の充実 83.8%	安心な生活環境の構築 82.9%	充実した長寿生活の実現 79.5%
	70歳以上	道路等除排雪体制の充実 85.2%	安心な生活環境の構築 82.8%	防災危機対策の推進 82.8%	地域医療体制の確立 79.0%	充実した長寿生活の実現 79.0%
地域	湯沢地域	道路等除排雪体制の充実 88.1%	地域医療体制の確立 82.1%	健康を保つ活動の充実 80.1%	学校教育の充実 78.4%	安心な生活環境の構築 77.3%
	稲川地域	道路等除排雪体制の充実 90.4%	安心な生活環境の構築 82.1%	地域医療体制の確立 79.8%	健康を保つ活動の充実 79.7%	防災危機対策の推進 77.4%
	雄勝地域	道路等除排雪体制の充実 88.0%	結婚、妊娠、子育て支援 81.3%	安心な生活環境の構築 78.7%	健康を保つ活動の充実 78.7%	保育所等の充実 78.7%
	皆瀬地域	道路等除排雪体制の充実 90.4%	地域医療体制の確立 85.7%	充実した長寿生活の実現 76.2%	学校教育の充実 76.2%	観光客の受入環境の整備 76.2%

施策NO.	施策名	該当数
31	道路等除排雪体制の充実	13
9	健康を保つ活動の充実	10
11	地域医療体制の確立	10
27	安心な生活環境の構築	8
21	学校教育の充実	7
8	保育所等の充実	5
7	結婚、妊娠、子育て支援	4
10	充実した長寿生活の実現	4
25	防災危機対策の推進	3
16	観光客の受入環境の整備	2

### 3. 設問間の相関関係

#### ■ 相関関係とは

年齢と収入のように、1つのデータの変化に伴って、もう1つのデータも変化するような関係を相関関係といい、1つのデータが増えるとき、もう1つのデータも増えるような関係を正の相関関係といいます。

#### ■ 設問間の相関関係

本調査の施策に関する設問 1 から 3 2 のうち、「住みやすさ」、「愛着や誇り」、「住みつづけたい」に関する設問との相関関係を把握するため、相関係数（係数は - 1 から + 1 の間の値をとり、その値が 1 に近いほど正の相関関係が強いことを示す。）を算出して、その結果を次ページ以降に示しました。

また、重点的な取り組みが必要であると分析された以下 6 施策についても掲載しました。

施策NO.	施策名
7	結婚から妊娠・子育てまでの支援の充実
15	湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出
17	すべての産業における次世代を担う人材の確保・育成
29	公共交通の整備と利用促進
30	道路等の整備
31	道路等除排雪体制の充実

#### <注意事項>

相関係数はいくつかの方法により算出することができますが、ここでは、通常用いられるピアソンの相関係数により算出しています。設問における選択肢は順位尺度となりますが、その値の差が等しい間隔尺度として仮定した上で、相関係数を算出しています。

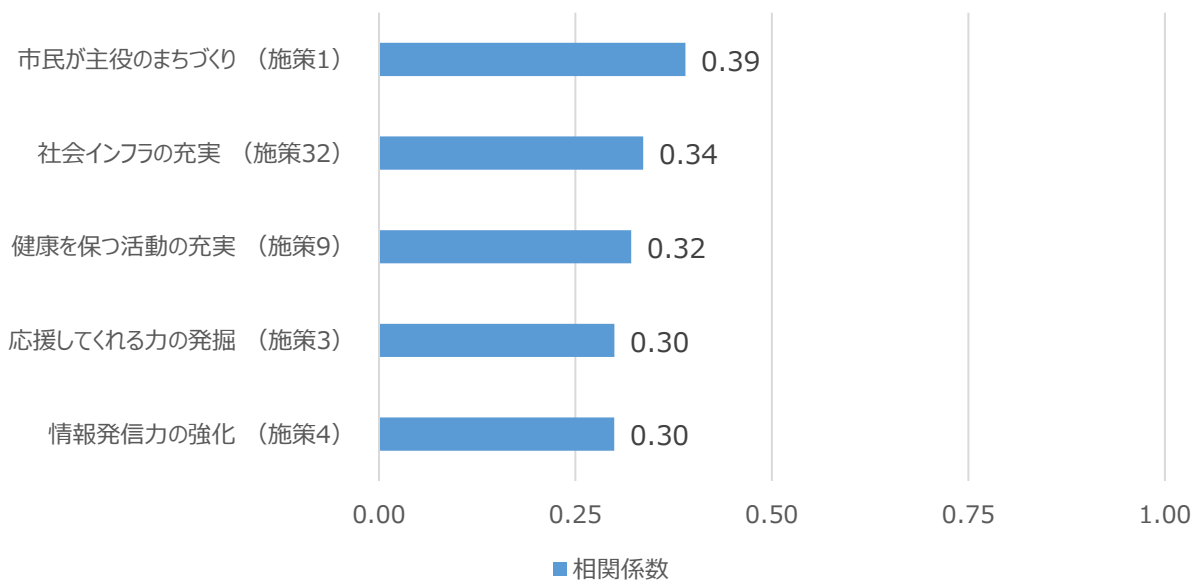
例えば、施策 6 の「生活困窮者と障がい者の自立支援」については、選択肢を、

1)満足、2)やや満足、3)やや不満、4)不満、に並び替え、その間隔が等しいと仮定し算出しています。

※どちらともいえない、無回答は除外

(3-1) 問8「湯沢市を住みやすいまちだと思いますか」との相関関係

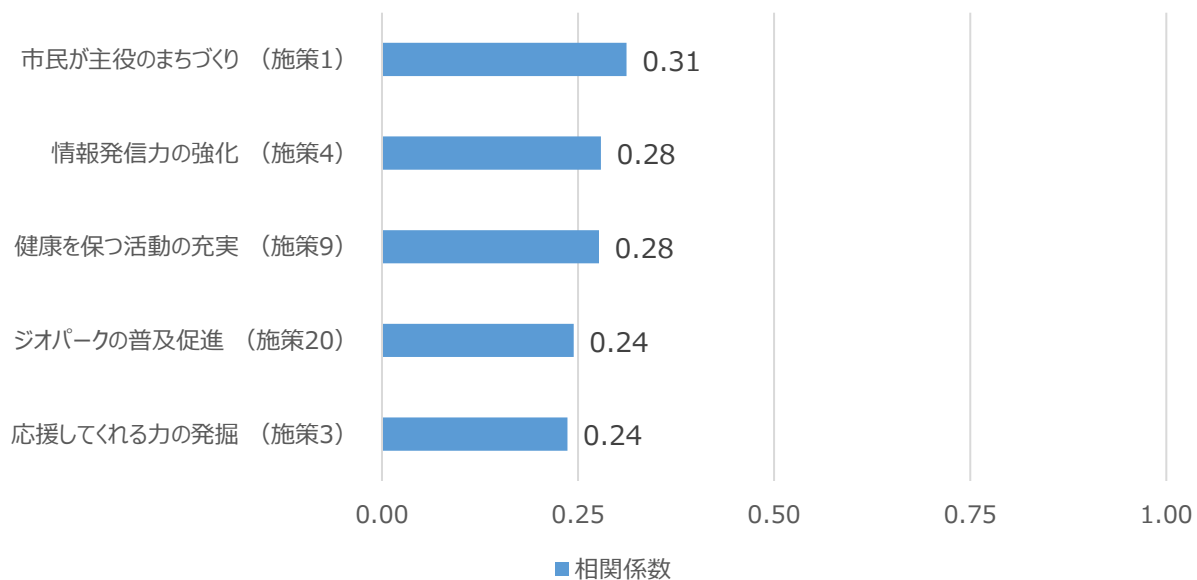
問8「湯沢市を住みやすいまちだと思いますか」と各設問（施策1～32）との相関係数を算出した結果、上位5項目は以下のとおりとなった。



- 相関係数の一番高いものは「市民が主役のまちづくり」の0.39となり、次いで「社会インフラの充実」の0.34、「健康を保つ活動の充実」の0.32、「応援してくれる力の発掘」と「情報発信力の強化」の0.30となった。
- 「市民活動・情報発信」に関する施策との相関関係が強い。

### (3-2) 問9「湯沢市に愛着や誇りを持っていますか」との相関関係

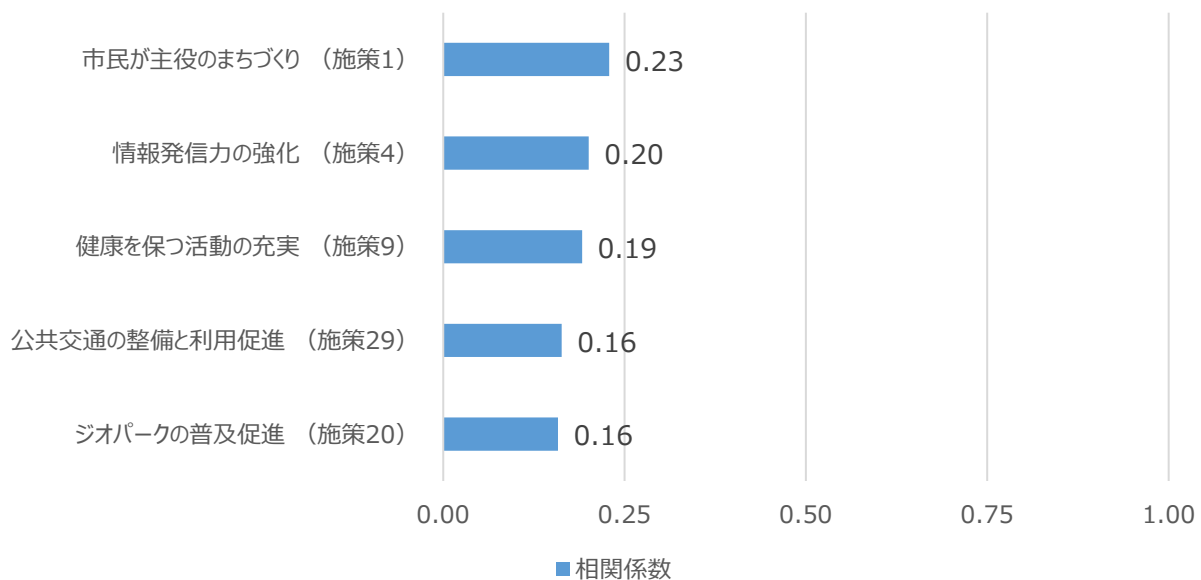
問9「湯沢市に愛着や誇りを持っていますか」と各設問（施策1～32）との相関係数を算出した結果、上位5項目は以下のとおりとなった。



- 相関係数の一番高いものは「市民が主役のまちづくり」の0.31となり、次いで、「情報発信力の強化」と「健康を保つ活動の充実」の0.28、「ジオパークの普及促進」と「応援してくれる力の発掘」の0.24となった。
- 「市民活動・情報発信」に関する施策との相関関係が強い。

### (3-3) 問10「今後も湯沢市に住み続けたいと思いますか」との相関関係

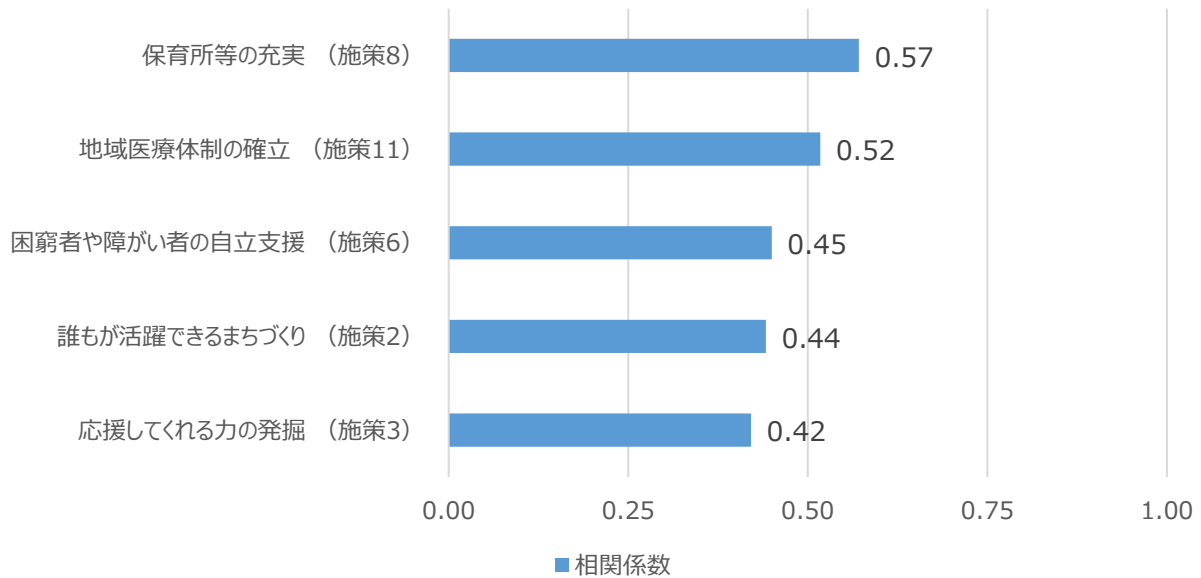
問10「今後も湯沢市に住み続けたいと思いますか」と各設問（施策1～32）との相関係数を算出した結果、上位5項目は以下のとおりとなった。



- 相関係数の一番高いものは「市民が主役のまちづくり」の0.23となり、次いで「情報発信力の強化」の0.20、「健康を保つ活動の充実」の0.19、「公共交通の整備と利用促進」と「ジオパークの普及促進」の0.16となった。
- 「市民活動・情報発信」に関する施策との相関関係が強い。

### (3-4) 施策7「結婚から妊娠・子育てまでの支援の充実」との相関関係

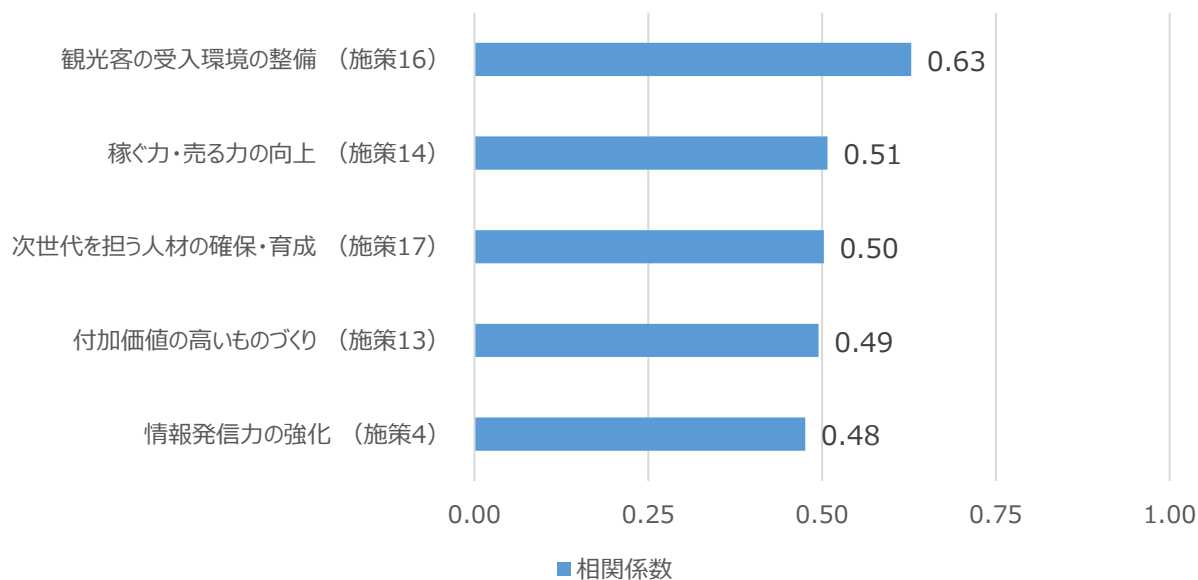
施策7「結婚から妊娠・子育てまでの支援の充実」と各設問（問8、9、10、施策1～32）との相関係数を算出した結果、上位5項目は以下のとおりとなった。



- 相関係数の一番高いものは「保育所等の充実」の0.57となり、次いで「地域医療体制の確立」の0.52、「困窮者や障がい者の自立支援」の0.45、「誰もが活躍できるまちづくり」の0.44、「応援してくれる力の発掘」の0.42となった。
- 「子育て・福祉・健康」に関する施策との相関関係が強い。

### (3-5) 施策15「湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出」との相関関係

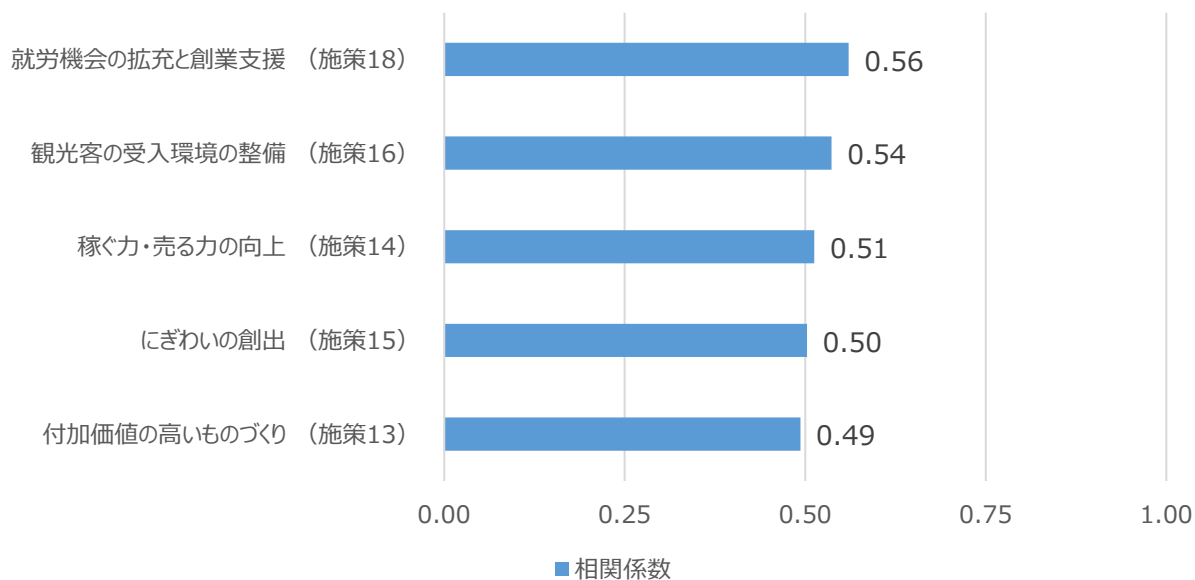
施策15「湯沢市への呼び込みとにぎわいの創出」と各設問（問8、9、10、施策1～32）との相関係数を算出した結果、上位5項目は以下のとおりとなった。



- 相関係数の一番高いものは「観光客の受入環境の整備」の0.63、次いで「稼ぐ力・売る力の向上」の0.51、「次世代を担う人材の確保・育成」の0.50、「加価値の高いものづくり」の0.49、「情報発信力の強化」の0.48となった。
- 「産業・観光・雇用」に関する施策との相関関係が強い。

### (3-6) 施策17「すべての産業における次世代を担う人材の確保・育成」との相関関係

施策17「すべての産業における次世代を担う人材の確保・育成」と各設問（問8、9、10、施策1～32）との相関係数を算出した結果、上位5項目は以下のとおりとなった。

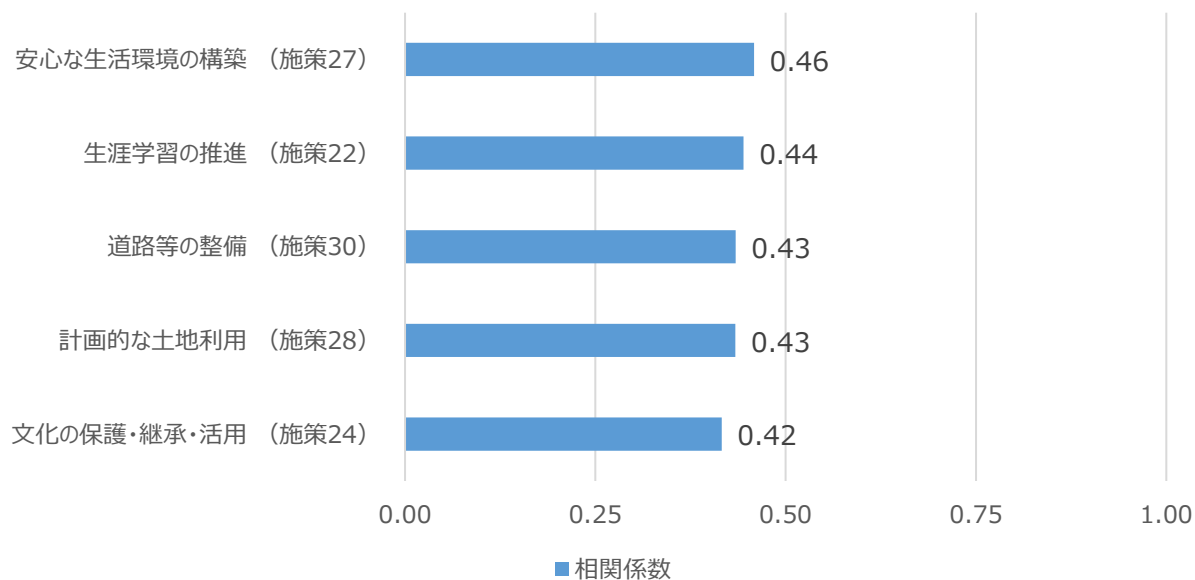


- 相関係数の一番高いものは「就労機会の拡充と創業支援」の0.56となり、次いで、「観光客の受入環境の整備」の0.54、「稼ぐ力・売る力の向上」の0.51、「にぎわいの創出」の0.50、「付加価値の高いものづくり」の0.49となった。
- 「産業・観光・雇用」に関する施策との相関関係が強い。



### (3-7) 施策29「公共交通の整備と利用促進」との相関関係

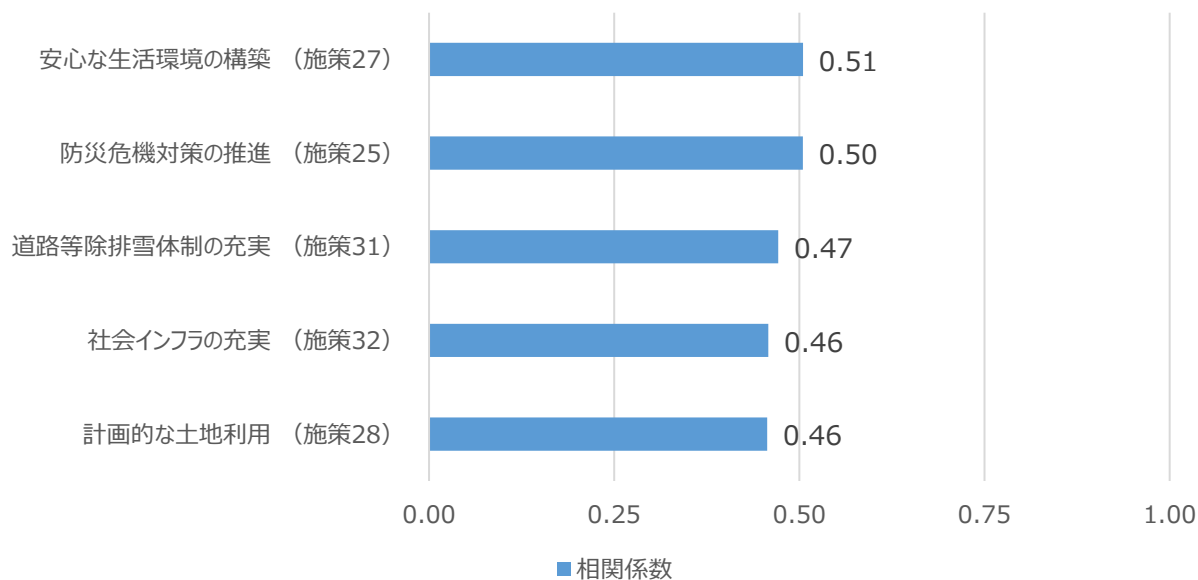
施策29「公共交通の整備と利用促進」と各設問（問8、9、10、施策1～32）との相関係数を算出した結果、上位5項目は以下のとおりとなった。



- 相関係数の一番高いものは「安心な生活環境の構築」の0.46となり、次いで「生涯学習の推進」の0.44、「道路等の整備」と「計画的な土地利用」の0.43、「文化の保護・継承・活用」の0.42となった。
- 「防災・生活」「文化・教育・スポーツ」に関する施策との相関関係が強い。

### (3-8) 施策30「まちの動脈となる道路等の整備」との相関関係

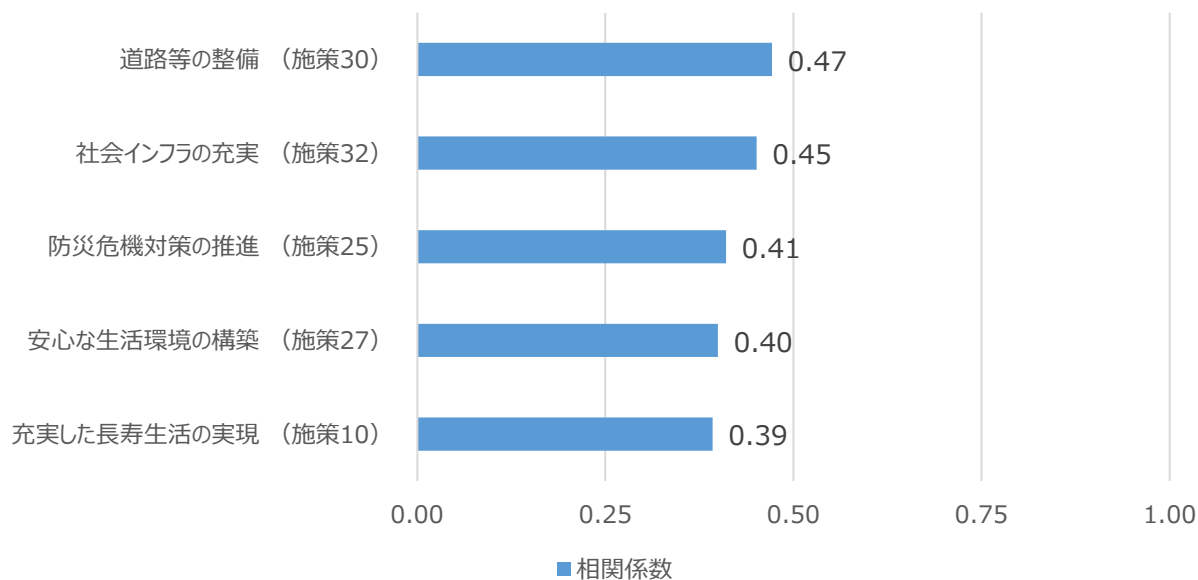
施策30「まちの動脈となる道路等の整備」と各設問（問8、9、10、施策1～32）との相関係数を算出した結果、上位5項目は以下のとおりとなった。



- 相関係数の一番高いものは「安心な生活環境の構築」の0.51となり、次いで「防災危機対策の推進」の0.50、「道路等除排雪体制の充実」の0.47、「社会インフラの充実」と「計画的な土地利用」の0.46となった。
- 「防災・生活」に関する施策との相関関係が強い。

### (3-9) 施策31「道路等除排雪体制の充実」との相関関係

施策31「道路等除排雪体制の充実」と各設問（問8、9、10、施策1～32）との相関係数を算出した結果、上位5項目は以下のとおりとなった。



- 相関係数の一番高いものは「道路等の整備」の0.47となり、次いで「社会インフラの充実」の0.45、「防災危機対策の推進」の0.41、「安心な生活環境の構築」の0.40、「充実した長寿生活の実現」の0.39となった。
- 「防災・生活」に関する施策との相関関係が強い。

#### 4. 自由意見

市民アンケートの自由意見を、記載内容ごとに大きく以下の6項目に分類し、そのうち代表的な意見を記載しています。

##### <自由意見の記載内容>

分類
(1) 市民活動・情報発信に関わる意見
(2) 子育て・福祉・健康に関わる意見
(3) 産業・観光・雇用に関わる意見
(4) 文化・教育・スポーツに関わる意見
(5) 防災・生活に関わる意見
(6) 行政全般に関わる意見

(1) 市民活動・情報発信に関わる意見
・若者を地元から流出させないための施策や、若者が住みやすいまちにすることが必要である。
・若者に出会いの機会を提供していただきたい。
・湯沢出身の人が戻った場合の補助金や、移住者に対する補助金など、人口が増える施策を実施してほしい。
・地域とあまり交流がない。コミュニケーションが取れず隣近所の近況すらわからない。
・デジタル化・DXが進むのはよいが、高齢者が置いていかれないように対策をしていただきたい。
・施策、取組内容など知らないことが多かったので、もっと情報発信を強化して市民の目にふれる機会を増やすべきだと思った。

(2) 子育て・福祉・健康に関わる意見
・子育て支援の充実や、子育てにかかる負担の軽減をしてほしい。湯沢市は保育料が高すぎるので、なんとかしてほしい。
・子育て世代が湯沢市に魅力を感じられるような施策が早急に必要だと思います。移住を呼び込めるような、子育てのしやすい環境づくりをお考えください。
・近い将来一人になったときの不安が大きい。高齢者の除排雪、買い物、交通等の支援を充実させてほしい。
・無職で収入がなく、生活が困窮している人にも補助していただきたい。
・医療従事者や介護職の増員やケアをお願いします。

(3) 産業・観光・雇用に関わる意見
・企業誘致にもっと力を注いで働く場所を確保してほしい。
・地元の企業での魅力的な仕事を増やしたり、創業を支援することが大事と考えます。
・サンロードなどの市の中心街にもう少し活気があったらと思います。
・カフェやファーストフード店など、若者が気軽に入れて勉強や仕事、息抜きができる場所がない。
・市の中心部に新しい温泉施設・スーパー銭湯があればよい。
・観光資源（食・自然・お祭りなど）がたくさんあるが、うまく活かせていないように思います。よそからお客さんが来ても、連れていくところが限られてしまっていて、楽しんでもらうところが少ないです。
・湯沢市を訪れた人がゆっくり宿泊できる場所が少ない。他市に宿泊せざるを得ないため夜にゆっくり飲食ができないと言われる。

(4) 文化・教育・スポーツに関わる意見
・情報モラル教育やメンタルヘルス教育、分別についての教育など、学業以外の教育が必要である。
・通学路の除雪、歩道の設置、スクールバス通学など、子どもたちの通学を改善してほしい。
・不登校の子どもたちに対する支援や選択肢がもっとあるべきだと思う。
・湯沢市として教員の働き方改革はどのようなことをしているのでしょうか。仕事の量が多いように思います。教員のノー残業デーの推進が必要。

(5) 防災・生活に関わる意見
・冬期間の除排雪を日中してほしい。
・雪の捨て場に困っている。流雪溝が住んでいる地区に無く、とても不便を感じている。
・車がない生活が不便。いずれ免許を返納したとして、湯沢市で暮らすビジョンが全く見えないため、乗合タクシーや公共交通機関を充実させてほしい。
・防災行政無線の放送が聞き取りづらい。
・空き家の対策を何とかしてほしい。地域が荒れる原因にもなっている。
・公園が少ない。老朽化が深刻。次世代を担うお子さんが外で安心して遊べる公園が増えると湯沢市も賑わっていくのではないかと思います。
・湯沢駅前開発に関連して、誰でも（高齢者、子育て中の方、高校生など）が気軽に立ち寄って交流できる場所を作してほしい。人が集まるようにしてほしい。
・上水道・下水道が通らない地区があるのは、同じ市民なのに不公平であると感じています。

(6) 行政全般に関わる意見
・「市民アンケートをやりました」という実績だけに終わらず、これが本当の意味で施策、行政サービスに活かされることを望みます。たくさんの市民の声を拾っていただきますようお願いいたします。
・数十年先の将来を見越した市政をお願いします。
・様々な事業に取り組んでいるのはわかりますが、結果が出ていない。成果がわからない。結果にこだわって施策を遂行してください。
・市役所における横のつながりを持ってください。一つの事業において、本当に他部署と関わりを持たなくてよいものなのかを考えていただければと思います。
・まだまだ市役所への相談がにくい。どの窓口が担当なのかがわからない、複合的な問題でどこに相談すればよいかわからないことがあります。
・湯沢市は変わろうとしていない。湯沢市ならではの先進的な取組を実現してほしい。
・市役所職員から「ぬるま湯のような実情・状況」を破壊するだけの意欲が感じられない。現状を打破することができるのは職員一人一人に他ならない。危機感を持ってほしい。